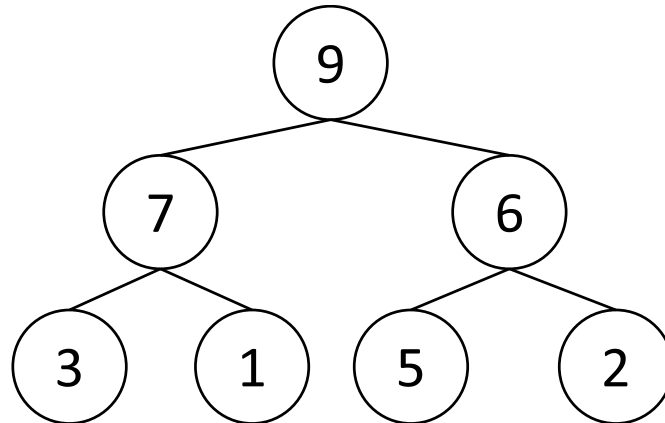


## 1 ヒープ (I)

### 問 1-1

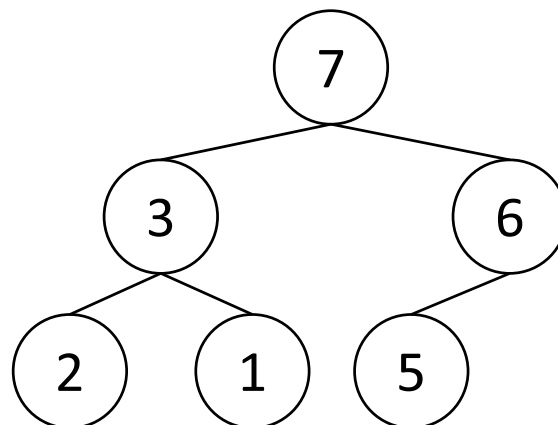
BUILD-HEAP を適用するとヒープは以下のようになる。



よって、配列は  $[9, 7, 6, 3, 1, 5, 2]$  となる。

### 問 1-2

最大値は 9 であるので、9 を取り出して最後の要素をルートに入れてヒープ条件を満足させるとヒープは以下のようになる。



よって配列は  $[7, 3, 6, 2, 1, 5]$  となる。

## 2 ヒープ (II)

### 問 2-1

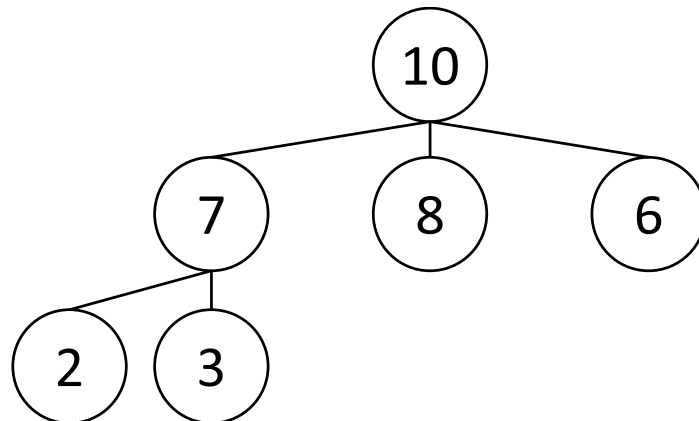
$A[i]$  に置かれた節点に対して,

- 親節点  $\dots A[\lfloor (i+1)/3 \rfloor]$
- 1つ目の子節点  $\dots A[3i-1]$
- 2つ目の子節点  $\dots A[3i]$
- 3つ目の子節点  $\dots A[3i+1]$

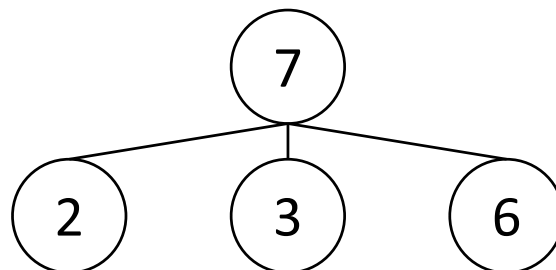
と表現することができる.

### 問 2-2

10, 2, 8, 6, 3, 7 なる優先度を持つジョブが順に到着した際に構成されるヒープは以下になる.



また, 優先度が高い順にジョブを処理した後のヒープは以下のようなになる.



### 3 クイックソート

#### 問 3-1

(a) には「i」が入る.

#### 問 3-2

枢軸  $x$  は  $A[r]$  であるから  $j$  は必ず最初の要素  $A[r]$  で止まる.  $i$  が  $A[p]$  の位置で止まったとしても  $A[r]$  との交換が起きて,  $i$  は先に進む. したがって終了時点で必ず  $p < i$  となるため,  $p < q$  が成立する.

終了条件が  $j \leq i$  であり, 枢軸より大きい要素があれば  $i$  はその先へ進めない. また, 枢軸が最大の要素であったとしても,  $i$  は  $A[r]$  の位置で止まる. このとき  $i = j = r$  となり, 終了するため,  $q \leq r$  が成立する.

したがって,  $p < q \leq r$  が成立する.

#### 問 3-3

PARTITION( $A, 1, 6$ ) を実行した後の配列は,  $A = [5, 1, 2, 3, 6, 7]$  となる.